

魚津駅東広場の再整備にあたり、交通流に大きな支障が生じることがないか検証するための交通社会実験を実施した。

1. 調査概要

(1) 調査日時

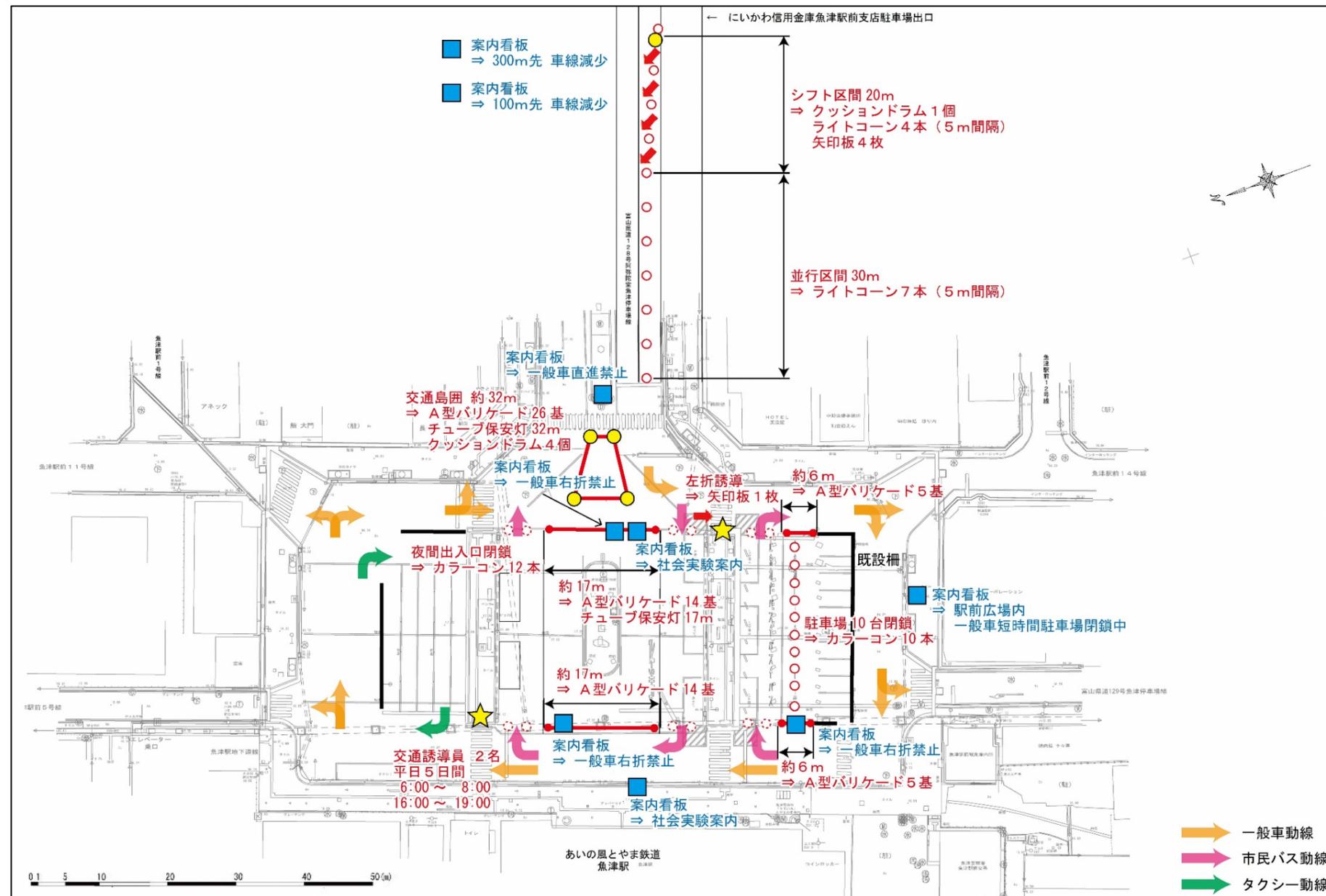
- 社会実験に伴う交通規制期間：令和6年6月23日（日）～29日（土） 7日間
- 調査日時：令和6年6月24日（月） 6:00～19:00（13時間調査）／雨⇒晴、令和6年6月25日（火） 6:00～19:00（13時間調査）／晴、令和6年6月28日（金） 6:00～19:00（13時間調査）／曇 計3日間

(2) 調査方法

魚津駅東広場における、一般車の乗降台数を乗降別に観測し、朝ピーク（6:00～8:00）と夕ピーク（17:00～19:00）の各2時間は10分単位、それ以外の時間帯は、1時間単位で記録した。

(3) 実施計画図

交通社会実験における実施計画図は以下のとおり。なお、交通社会実験期間中における魚津駅前交差点の信号制御は、通常どおりとした。

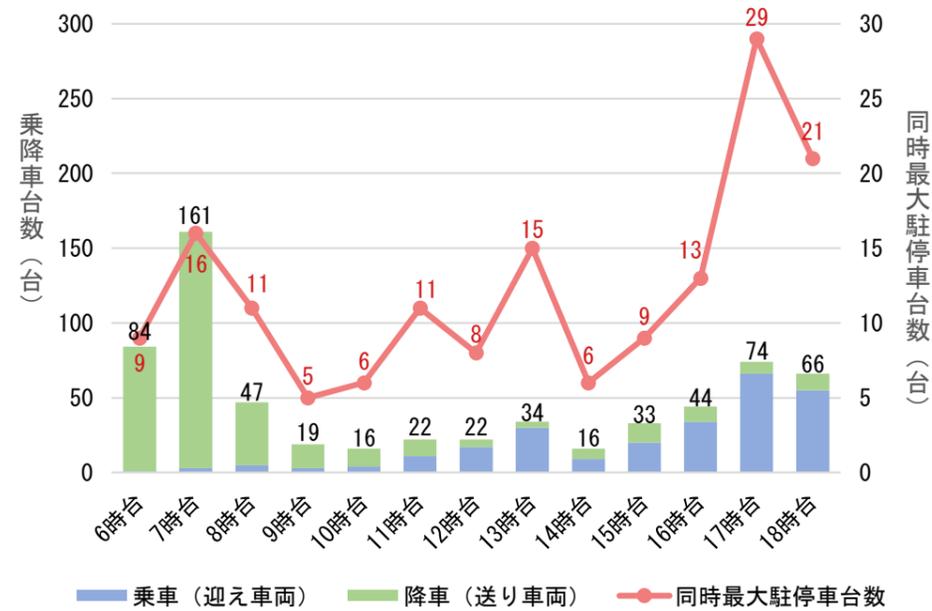


2. 調査結果

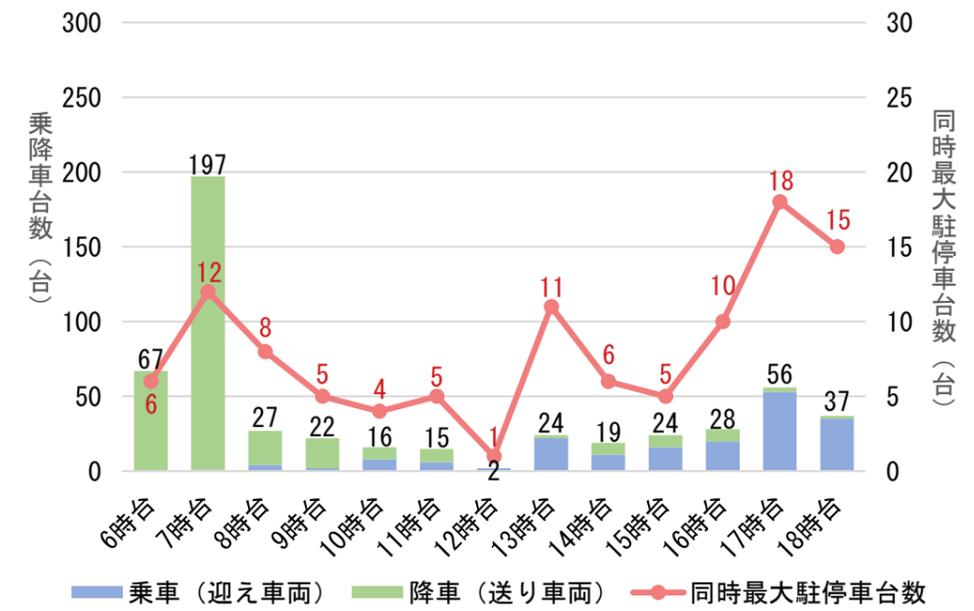
(1) 乗降車台数及び同時最大駐停車台数*

※同時最大駐停車台数：対象時間帯において、魚津駅東広場内で同時に駐停車していた一般車の最大台数

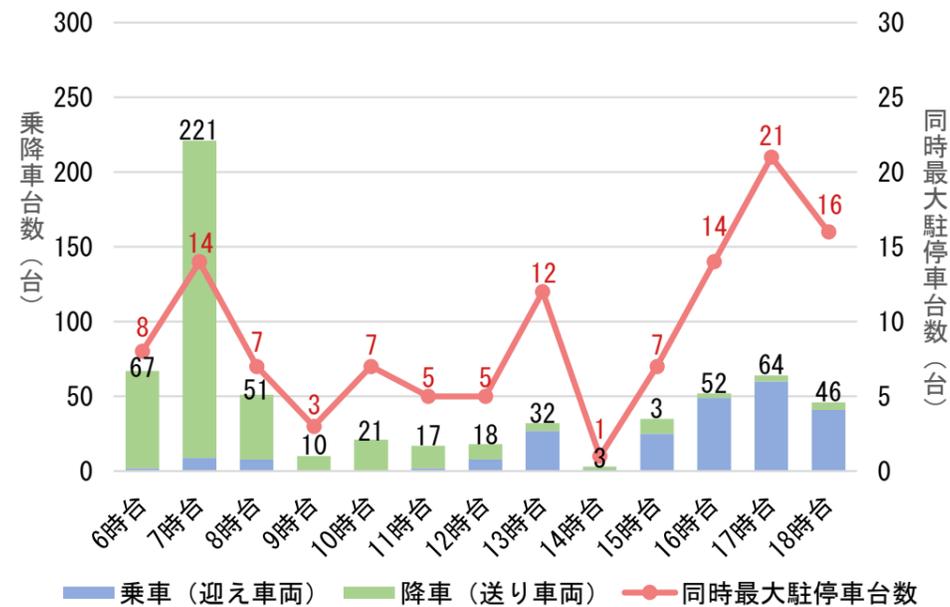
【参考】通常時（令和5年9月7日（木））



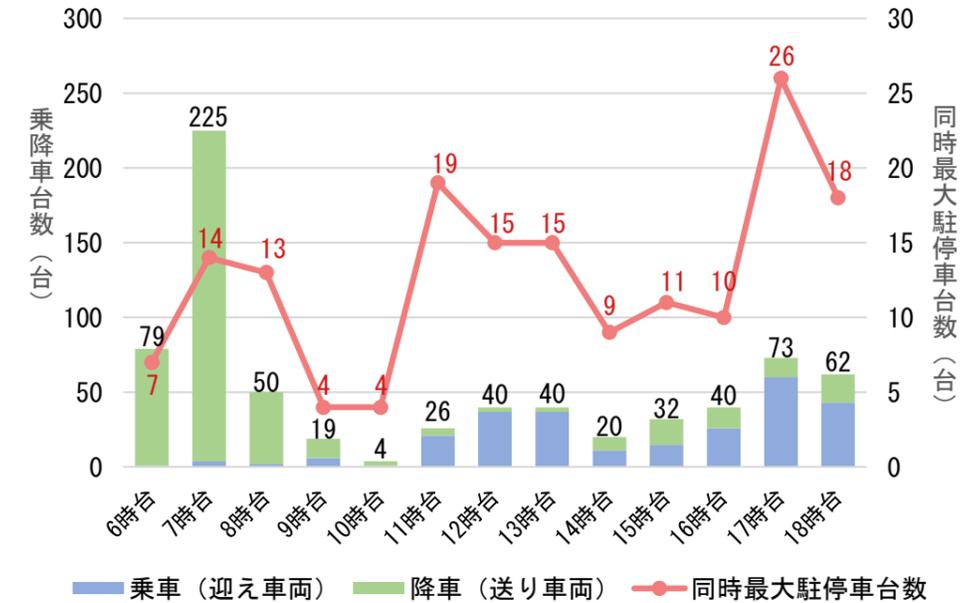
② 令和6年6月25日（火）



① 令和6年6月24日（月）



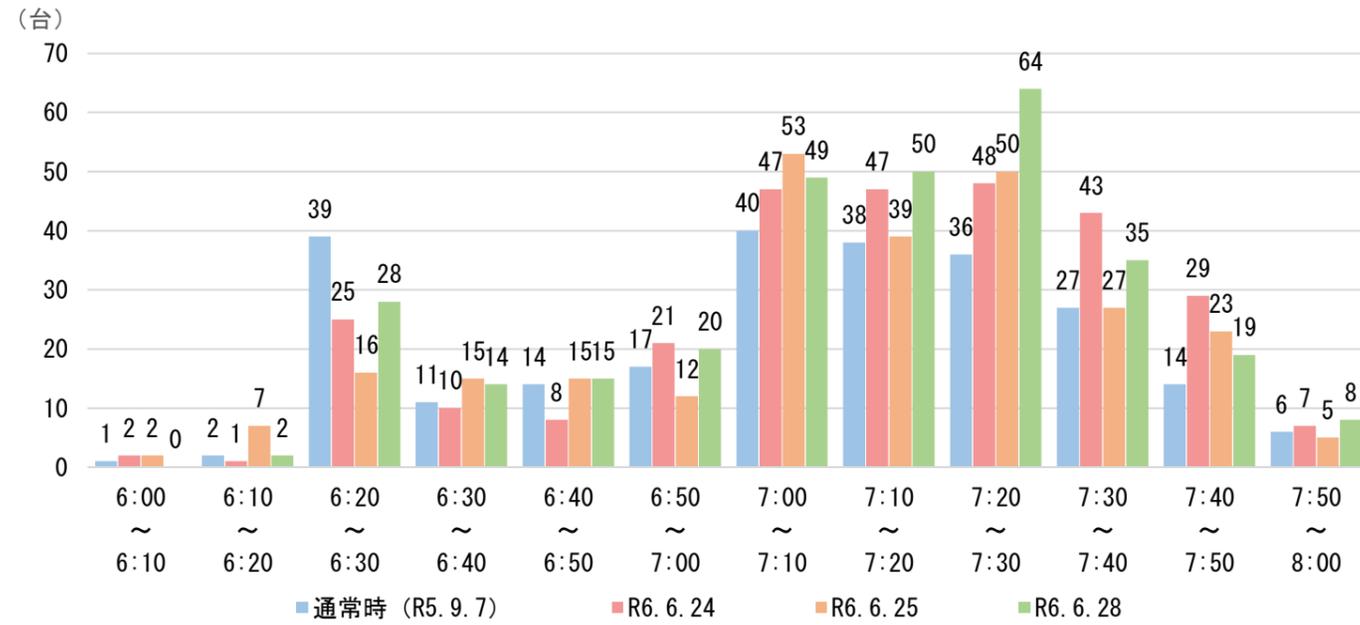
③ 令和6年6月28日（金）



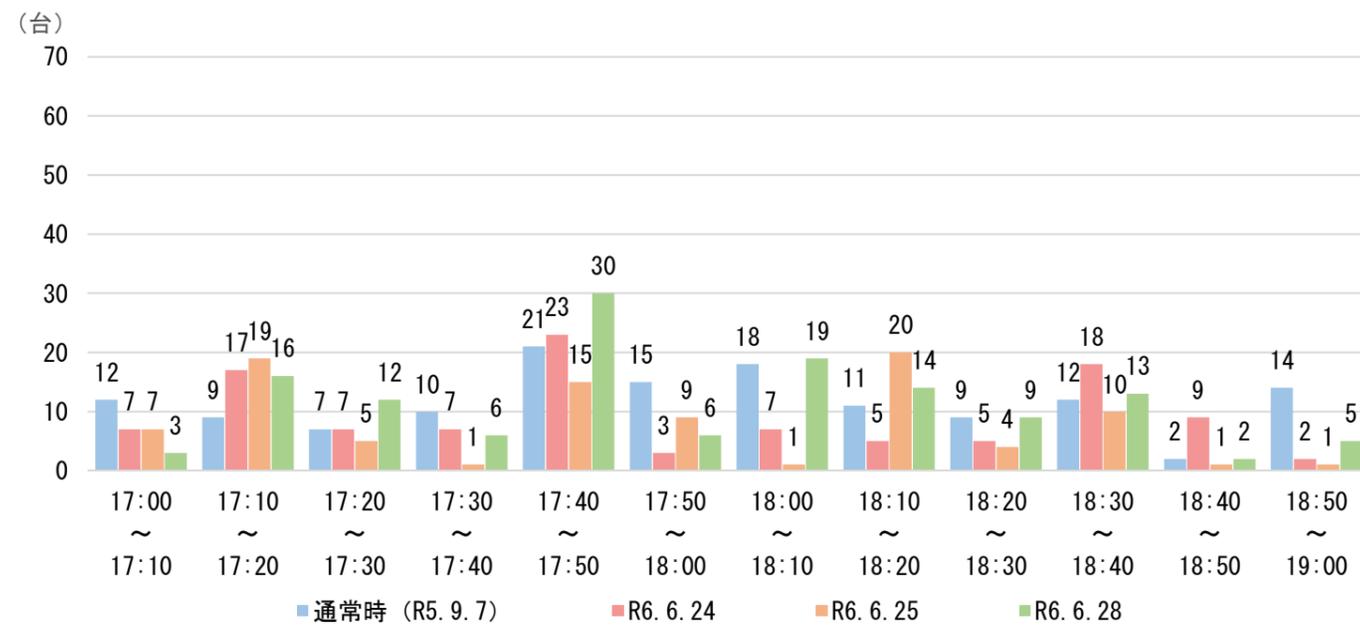
• 通常時における同時最大駐停車台数は 29 台であったが、社会実験期間は、最大 26 台となっていた。これは、社会実験期間に封鎖した広場中央部及び一般車駐車場での乗降車がでなくなったことが原因と考えられる。

(2) 朝夕ピーク時における乗降車台数

① 朝ピーク時における乗降車台数



② 夕ピーク時における乗降車台数



• 朝夕ピーク時における乗降車台数の推移は、日によって多少のバラつきはあるものの、通常時と社会実験期間において、概ね同様の傾向となった。

(3) 交通社会実験結果における主な問題点

交通社会実験期間における現地の状況等を踏まえ、問題点を以下に整理する。



令和6年6月28日朝ピーク時状況写真



令和6年6月24日朝ピーク時状況写真

① (一) 魚津停車場線から魚津駅東広場へのアクセスが混雑し、(二) 魚津停車場線での車両滞留が発生した

【魚津駅東広場に接続する県道等】

④ 魚津駅東広場にアクセスできず、周辺道路で乗降する一般車両がみられた



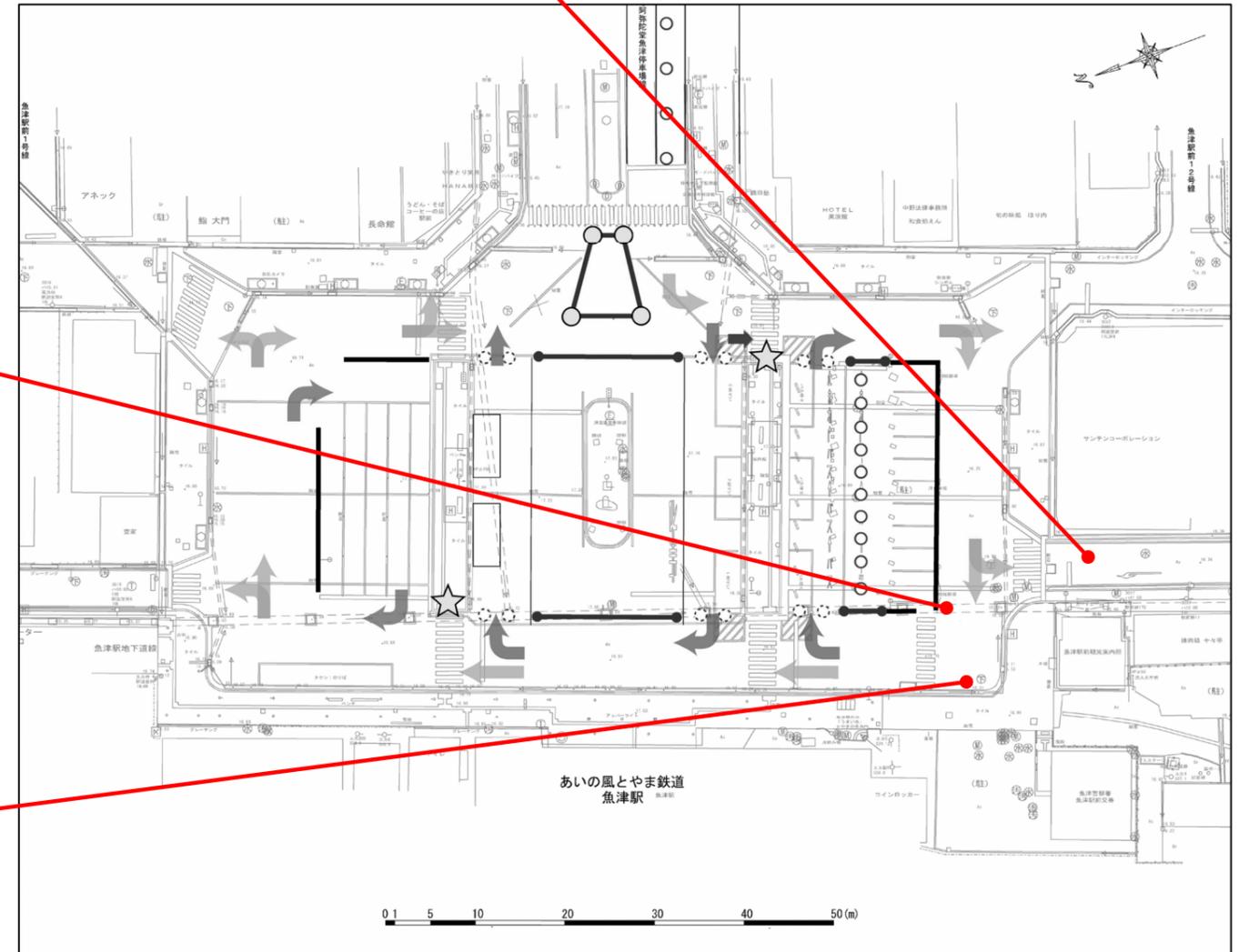
令和6年6月24日夕ピーク時状況写真

② 魚津駅東広場内の曲がり角付近において、一般車両の停車により、通行車線幅が制限され、混雑が発生した



令和6年6月24日夕ピーク時状況写真

③ 朝夕のラッシュ時において、魚津駅前交番出入口付近で駐停車する一般車両によって、緊急車両の通行が妨げられた



3. 問題点の解消に向けた計画図の考え方

前頁に整理した問題点の解消に向けて、魚津駅東広場再整備計画図における考え方等は以下のとおり。

※ () 内の番号は、対応する前頁の問題点番号

